



7 2006 月号

No. 10

編集・発行/佐用町広報委員会
電話：82-2521



よーく狙って、それっ

6月17日、佐用勤労者体育センターで「佐用マリア幼稚園親子ペタンク大会」が開催されました。これは、毎年開催している親子のふれあい活動のひとつで、体育指導委員の指導・協力で今回初めて室内ペタンクを行ない、親子・保護者間の交流を深めました。

もくじ

ふるさと佐用を安全な町に	2	国体ニュース	14
トライやるウィーク	4	図書館だより	16
夏休み親子・子ども体験	6	健康	18
総合計画づくりについて	8	まちの話題	20
南光ひまわり祭り	10	くらしの情報	23

ふるさと佐用を“安全な町”に

子どもを狙った犯罪が、多発している昨今、私たちのふるさと佐用は、だいたいどうぶでしようか。テレビのニュースでも「まさかこんなないなかでこんなことが起きるとは思いませんでした」とインタビューに答えている人が映し出されます。「いなかだから・・・、今まで何もなかったから・・・」と安心していいのでしょうか。このような中、地域・学校・保護者などいろいろな活動が行なわれています。その活動の一部を紹介します。



上町自治会「まちづくり防犯グループ」

上町自治会「まちづくり防犯グループ」

上町自治会は、街頭犯罪を未然に防ぐことを目的として、平成17年2月に町内で初の「まちづくり防犯グループ」を結成。毎日午後8時から防犯パトロールを行なっています。

7月中には、新たに10の自治会などで「まちづくり防犯グループ」が結成される予定です。

子どもを守る110番の家



危険が迫っている児童の救助、不審者に対する犯罪の抑止力などをねらいに、

「子どもを守る110番の家」が町内に109カ所設置されています。子どもたちが安心して逃げ込める場所です。

子ども見守り隊

三日月小学校と老人クラブが一体となって、地域の子どもを見守る活動が行われようとしています。登下校時間に合わせたパトロールなど、安全・安心の地域づくりに向け、今後の活躍が期待されています。



老人クラブ三日月連合会の「子ども見守り隊」

防犯パトロール隊

佐用警察署と佐用町との連携で、「防犯パトロール隊」を結成し、青色灯を設置した公用車でパトロールをしています。

7月中には、新たに役場各支所に「防犯パトロール隊」を発足する予定です。



さよう地域ふれあいの会



「地域ふれあいの会」とは、安全で住みよく心豊かな地域づくりを目指し、警察署の交番・駐在所勤務員と住民の皆さんが一緒になって活動しているボランティアグループで、県内の全ての警察署管内において組織され活動しています。

地域で問題となっている事や住民の皆さんからの要望・意見などを交番・駐在所の勤務員と一体となって、問題解決を図るための活動を行います。

具体的には、地域で犯罪が発生した場合、ふれあいの会の委員さんと交番・駐在所の勤務員と一緒に、その地域のパトロールや地域のかたがたへの注意喚起や安全情報を伝達するなど、住民、行政、警察が連携し、地域ぐるみによる安全な生活環境

づくりを目指しています。

佐用警察署管内では、平成6年5月に旧4町それぞれに「地域ふれあいの会」が発足しましたが、昨年の4町合併に伴い、本年4月から名称を「さよう地域ふれあいの会」として決意新たに安全で住みよい地域づくりを目指して再編しました。会長には、横山弘介氏（山平）が選出され、現在46名の会員さんが参加して新たな出発です。

現在、町内の小学校区のPTAや地域のかたがたと「スクール見守り隊」として、子どもを犯罪から守るための防犯パトロールなどに取り組んでいます。

昨年は、地域パトロールでゴミの不法投棄を発見し、佐用警察署が「廃棄物の処理及び清掃に関する法律違反」として、3件を検挙しています。

横山会長は、「地域住民とのふれあいを通じて、高齢者や子どもたちが安全で安心して暮らせる地域社会づくりに少しでも役立ちたい。」と抱負を語り、

活動への参加を呼びかけています。



スクール見守り隊の腕章

防犯パトロール



町内の小学校PTAや、スクール見守り隊などが、「子ども安全パトロール」「安全パトロール」などのステッカーを自家用車に貼り付けて、子どもの見守り活動を実施しています。保護者はもちろんのこと、地域の防犯意識の高揚と、不審者の犯罪抑制につながります。この活動は全校区に広がることでしょう。

PTA会員研修

上月小学校PTA会員・地域のかたを対象にして、「子どもを犯罪から守るために、大人が知っておきたいこと〜こんなとき、あなたならどうする?〜」と題して、『はりまCAP（キャップ）りば』の皆さんによる研修が行なわれました。「安心・自

いま一度、地域の力を見直そう

子どもたち、またその保護者にとってたいへん不安な世の中になってしまいました。子どもたちには「だれとでも大きな声であいさつをしよう」と言いながら、一方では「知らない人には、近づくな」と言い



町内各地で見かけるようになりました

ことなどを学びました。



熱心に研修しました

ます。子どもたちにとっては、地域の中にも知らない人もいます。ですから日常生活でのあいさつや各校区に発足する「地域づくり協議会」の行事等への家族そろっての積極的な参加も、地域内のつながりを維持し、防犯にもつながるのではないのでしょうか。最近、町内においても子ども

に対する不審者からの声かけなどが発生しています。家庭や学校での教えをもとに適切な対応をとったために幸い事件には至っていません。しかしながら、もはや「対岸の火事」でないことは明らかです。地域には子どもをみんなで守り育てていく潜在能力があります。今後はその能力をここに紹介したような研修

子どもワークショップ



子どもたちがもし、不審な人に声を掛けられたりしたときにはいったいどうすればよいのでしょうか。

地域での見守り、学校・保護者などの活動がcaえて「こんな怖い世の中で、ぼくたちはどうすればいいの」と子どもたちは不安になります。そこで、上月小学校では5月31日から3日間、授業の中に『はりまCAP（キャップ）りば』の皆さんによる子どもワークショップを行いました。

人形を使って「知らない人に声を掛けられたときにはどうす

や地域の活動によってどんどん引き出し、結び付けていくことが必要です。

町民一人ひとりがそれぞれの立場でできることを考えて行動を起こしてみましよう。それが町全体の子どもの守る体制づくりの土台となり、全てのの人々にとって安全・安心な住みやすいまちづくりにつながっていくの



2年生の児童も真剣に聞いていました

ればいいのか」を話し合ったり、「知りあいの大人からの虐待や友だちからのいじめなどに遭ったときはどうしたらいいのか」を話し合い、自分自身で解決方法を考える場となりました。また、知らない人が声を掛けてきた場面を想定した寸劇を子どもたちが行ない、実際に大きな声を発しながら逃げていく訓練もありました。繰り返しこのような訓練をすることで、いざという時に大きな声が出せるのではないのでしょうか。

ではないでしょうか。



「子どもたちの笑顔」を守ろう

町内の中学校2年生の208名が、6月5日から一週間、学校を離れて地域の商店や事務所などへ行き、様々な仕事にチャレンジした「トライやる・ウィーク」が行われました。この2ページは役場で活動した盛岡尚矢さん、高野愛吏茶さん、長谷川智香さん（以上佐用中学校）、間嶋健太さん（上月中学校）が他の事業所で活動する中学生を取材したものです。

本多石油(株)

播磨三日月SS

本多石油では、三日月中学校から2人活動をしていました。本多石油では暑い中、洗車、水まき、灯油の配達、接客をしているそうです。取材に行った時は、車の洗車をしていました。手の届かない車の屋根などは、職員の人やっているそうです。職員のかたに今の様子を聞くと、「言われたことだけでなく、自分から考えて動いてほしい」と話されていました。(文・盛岡)



車をピカピカにしよう☆

J A兵庫西 南光支店

J A南光支店には、1人で頑張っている上津中のトライやる生がいました。彼に話を聞くと、頑張っている事は「色々な人に挨拶をすること」と言っていました。苦労したことは、大きな声を出すことだそうです。職員のかたは、まじめにやってくれと言っておられました。彼には、頑張っって色々なことを勉強してほしいと言っておられました。(文・間嶋)



きれいに並べますっ

南光ひまわり館

南光ひまわり館には、三土中から2人のトライやる生が行っていました。残念ながら取材には行くことが出来ませんでした。何をしていたかだけお伝えします。これは、餅を作っている様子です。手作業で大変だと思いますが、衛生に気を付けて一生懸命に頑張っています。



きれいに丸めました

上月保育園



たくさん取れました

上月保育園では、上月中旬の4人の生徒が行きました。私たちが訪れたときは裏山へ行っって、柏餅の葉っぱ取りをしていました。私たちも裏山へ行き4人の生徒にインタビュウしてみると「遊んでいるのが楽しく、寝かせるときやおしめ替えが大変」と言っていました。また、先生がたは、「ニコニコ笑顔の子供を見るのが楽しい、そして安全に気をつけて、心配りを大事にしている」と言っておられました。(文・高野)

ホームセンター アグロ佐用店



アグロ
お掃除
佐用店
では、
佐用
からは、
4人
から
活動に
参加し
ました。

来ていました。取材に行ったときは、中で商品を並べたり、外で雨の中鉢を運んでいました。楽しかったことを聞くと「レジ打ちが楽しい」と話してくれました。気をつけていることも聞くと「ケガをしないようにしている」。「挨拶を忘れないようにしている。」と話してくれました。従業員の人に「トライやるの人たちの様子はどうですか」と聞くと「わからないことは聞いてくれる。」「よく働いてくれてる」と話さ



2人仲良く力作業



これはどこかな
なれていま
した。
(文・
盛岡)

Tryやる ☆ 実感

徳久保育園



手を切らないように

徳久保育園には、上津中の5人の生徒が行きました。私達が行った時は、カレー作りをしていました。トライやる生は子供たちが包丁で手を切らないように気をつけながら切り方を教えていました。先生がたに保育士をやっているのですか？と聞くと「いろんな子がいて、1人ひとり発達が違うのでその子にあった指導するのが大変」と、言っておられました。

そして、生徒に「楽しいことや大変だったことはありませんか」と聞くと「子供と遊んだ時が楽しく、ご飯を食べさせる時や、子供同士のけんかを止める時が大変」と、言っていました。また、「なぜここにしようと思っただんですか」と、聞くと「子供が好きだし、保育士はどんな事をしているか、知りたかったから」と、言っていました。子供達と接しているんな事を学べたと思います。(文・長谷川)



佐用共立病院

佐用共立病院には三日月中・上月中・上津中・佐用中の生徒たちが行ってました。その中で私たちは、三日月中の生徒に楽しい事は何か、と聞くと、「楽しい事はないけど、手伝いをしてもらえたら「ありがとう」と言ってもらえるのがうれしい」と言っていました。また、「患者さんを運ぶのが大変」とも言っていました。次に「何で共立病院にしようと思ったのですか」と聞くと「やりがいがあるそうだし、看護師になりたいから」と言っていました。これからも、看護師の夢に向かって頑張ってほしいです。(文・長谷川)



やさしく拭きます

Let's T 協力 ☆

上月郵便局

上月郵便局には、上月中から3人のトライやる生がいました。1人配達中で不在だったので、残りの2人に取材しました。楽しかったことを聞くと速達と答えてくれました。苦労したことは配達だそうです。気をつけていることは、手紙の仕分けを間違えないようにすることだと答えてくれました。局長にトライやる生の様子を聞くと、一生懸命にやってくれていると答えてくれました。今後は、声が大きくなってほしいとおっしゃっていました。(文・間嶋)



ちゃんと届けられるかなあ

「トライやる・ウィーク」の活動場所

- ◆本多石油(株)バイパス給油所
- ◆三枝商店
- ◆マックスバリュ西日本(株)佐用店
- ◆榊ホームセンター
- ◆アグロ佐用店
- ◆ファミリーマート佐用インター店
- ◆ジミーハウス
- ◆佐用中央病院
- ◆佐用共立病院
- ◆佐用郵便局
- ◆町消防署
- ◆町役場
- ◆佐用マリア幼稚園
- ◆佐用保育園
- ◆江川保育園
- ◆佐用小学校
- ◆利神小学校
- ◆江川小学校
- ◆佐用グロリー(株)榊道
- ◆山川美容室
- ◆榊道の駅ひらふく
- ◆盛々亭
- ◆エフエクトデザイン
- ◆ヘアー
- ◆佐用土木事務所
- ◆竹田運道具店
- ◆町立図書館
- ◆ゆうあい
- ◆佐用警察署
- ◆榊コメリ
- ◆佐用店(医)
- ◆一葉会共立記念病院
- ◆木村生花店
- ◆榊佐用ゴルフ倶楽部
- ◆佐用朝霧園
- ◆町教育委員会
- ◆西はりま天文台公園
- ◆福本農園
- ◆中国縦貫自動車道売店
- ◆昭利
- ◆和石
- ◆石油
- ◆上月給油所
- ◆ふれあいの里
- ◆上月特産物直売所
- ◆ダイヤモント
- ◆カントリークラブ
- ◆笹ヶ丘荘
- ◆上月郵便局
- ◆榊山保育園
- ◆上月保育園
- ◆久崎保育園
- ◆幕山小学校
- ◆上月小学校
- ◆上月小学校
- ◆久崎小学校
- ◆上月体育館
- ◆ピストラツ子マブラザ
- ◆竹炭生産振興会(笹ヶ丘荘)
- ◆高見
- ◆国一鍛刀場
- ◆南光郵便局
- ◆手作りの店
- ◆西尾木工
- ◆中安保育園
- ◆中安小学校
- ◆榊屋
- ◆レスト
- ◆徳久小学校
- ◆榊屋
- ◆レスト
- ◆ランかわせみ
- ◆JA兵庫西
- ◆佐用給油所
- ◆JA兵庫西
- ◆支店
- ◆春本園芸
- ◆三日月郵便局
- ◆榊阿山商店
- ◆あべ
- ◆鮮魚
- ◆味わいの里
- ◆三日月
- ◆三日月保育園
- ◆榊ツカザキ
- ◆榊村上農機店
- ◆本多石油
- ◆自然観察村
- ◆南光
- ◆ひまわり
- ◆南光谷口牧場
- ◆やまもと
- ◆農場
- ◆JA兵庫西
- ◆三河店
- ◆土万ふれあいの館
- ◆兵庫県昆虫館

編集後記

私たちは、色々な事業所をまわって、たくさんの人にインタビューをし、この2ページが出来上がりました。大変だったけれど、とても楽しかったです。取材だけではなく、とても緊張した防災無線の録音などもあり、たくさん事を学びました。あつという間の1週間だったけれど、とても良い思い出になりました。また、「トライやる」にご協力をいただきました事業所のみなさん、お世話になり本当にありがとうございました。



この2ページは、盛岡尚矢さん(後列左)、高野愛更茶さん(前列右)、長谷川智香さん(前列左)、間嶋健太さん(後列右)が作りました。

夏休み親子・子ども体験参加者募集



町内の各農産物加工施設や各地域振興課では、夏休みの期間中に食の加工体験やものづくり体験を開催します。それぞれ、特色ある体験コースとなっております。各コースとも締切りは7月20日(木)となっておりますので、ぜひご参加ください。詳細については各施設へお問い合わせください。



夏野菜料理づくり	豆腐づくりとむしまんじゅうづくり	陶芸教室	木工教室	電気パン焼き器づくり	自然の物を使った“貯金箱”づくり
8月3日(木) 午前10時～	①8月3日(木) ②8月4日(金) 午前10時～ 計2回	①7月27日(木) ②8月3日(木) ③8月10日(木) 午前9時～ 計3回	①7月29日(土) ②8月19日(土) 午前9時～ 計2回	8月9日(水) 午前9時～ 12時まで	8月24日(木) 午前10時～ 12時まで
夏野菜を使った料理づくり	豆腐・むしまんじゅうづくり	粘土で湯飲み・お皿を作ります。(自分の作りたい物を作ってもいいですよ。素焼き、色付け、本焼きは陶芸館の指導員が行い、完成品は後日お渡しします。)	 アニマルタオルハンガー、モーターボート、動物伝言板のうちひとつ	昔懐かしの電気パン焼き器づくり 	自然の物を使ってオリジナルの貯金箱づくり
小・中学生親子	小・中学生親子	小・中学生親子	小学生親子	町内小学生(4年生から6年生まで)	町内小学生(1年生から6年生まで) (但し1、2、3年生が参加する場合は保護者同伴)
先着10組	各先着5組	各先着10組	各先着15組	先着30人	先着20人
親子2人1組 900円	親子2人1組 1,500円	親子2人1組 1,000円 (使用料、材料代を含みます。)	材料費として 1作品 1,000円 (親子1組)	無料 (筆記用具をご持参下さい)	300円
ふれあい長谷	ふれあいの里 上月加工施設	もくもく村 陶芸センター	笹ヶ丘公園 くるみの家	南光文化センター	
佐用地区生活研究グループ ☎83-2718 FAX83-2122	ふれあいの里 上月 ☎87-0008 FAX87-0447	役場三日月支所 地域振興課 ☎79-2982 FAX79-3633	役場上月支所 地域振興課 ☎86-1210 FAX86-0793	南光支所地域振興課 ☎78-0123 FAX78-0209	

おいしい桃を子どもと一緒に育てます



慣れない作業に汗を流しました

が加わり、子どもに桃を育てる体験をさせながら、草取り・薬剤散布・枝切り・摘花・袋掛け・網掛け・収穫・販売と作業をこなしていきます。

「昔は、農業は大人も子どもも家族全員でしていた。昔の風景の一部の復活です。子育てと農作業をして、収益を上げる。これも協働のまちづくりのひとつではないでしょうか。ママたちの力を結集して新しい地域づくりの可能性を求め、NPOにスキルアップを目指しています」と代表の依田さん。

6月13日に、平福ふれあい農園で『平福ふれあい農園マ工房』(依田由子代表)のメンバーが桃の実に袋がけの作業を行いました。

これは、平福ふれあい農園の経営者が経営困難になったことで、後継者を募ったところ、佐用地域の「まちの子育て広場(おもちゃ広場)」のメンバーが展開事業として取り組み、「子育て中のママが子どもと一緒にできる仕事」として名乗りをあげたものです。



袋がけをしたメンバー

サバイバルキャンプ参加者&スタッフを募集

青少年を育てる会では、サバイバルキャンプを実施します。参加申込みなどは次のとおりです。

また、今年はこのサバイバルキャンプにスタッフとして参加応援していただける学生さん、一般のかたを同時に募集しています。
夏休みのひととき、自然の

中の生活を体験できるこのサバイバルキャンプにぜひご参加ください。

■とき 8月4日(金) 6日(日)の2泊3日

■ところ 大撫山周辺

■対象者 町内小学4～6年生及び中学生(40名程度)

■参加費 一人1,000円

■参加申し込み期間

7月11日(火)～20日(木)

【定員になり次第締め切り】

■お申し込み・お問い合わせ

生涯学習課(さよう文化情報センター内)

☎ 82・3336

(月曜休館)

※詳しくは、後日、各小・中学校を通じて配布するチラシをご覧ください。

	そば打ち	手づくり こんにゃく	手づくり アイスクリーム	きなこひきと パンづくり
日時	①7月27日(木) ②8月3日(木) ③8月18日(金) 午前10時～と 午後1時～ 計6回	①8月5日(土) ②8月11日(金) 午前10時～ 計2回	8月19日(土) 午前10時30分～	8月18日(金) 午前10時～
内容	そば打ち	こんにゃく づくり	アイスクリーム づくり	石臼での きなこひきと パンづくり
対象	小・中学生親子	小・中学生親子	小・中学生親子	小・中学生親子
募集 人員	各先着5組	各先着15組	先着15組	先着10組
参加費	親子2人1組 2,100円	親子2人1組 2,000円	親子2人1組 1,500円	親子2人1組 1,300円
開催 場所	味わいの里 三日月	ふれあいの郷 みうち若杉館	南光ひまわり館	ふれあい長谷
お問い合わせ 申し込み先	味わいの里 三日月 (火曜定休) ☎79-2521 FAX79-2658	ふれあいの郷 みうち若杉館 ☎85-0003 FAX85-0003	南光ひまわり館 (月曜定休) ☎77-0766 FAX77-0767	ほほえみ会 ☎83-2718 FAX83-2122

地域の子どもは 地域で守ろう

佐用町保幼小中高児童生徒指導連絡協議会では、夏休み中の子どもたちに次のような指導をします。

地域の皆様には、子どもたちへの

見守りの声かけをお願いします

ふれあう心を育てましょう

- 気持ちのよいあいさつをする

- 家事の手伝い、地域の行事へ積極的に参加する

- 買物は正しいマナーで

- どこでも、誰にでも礼儀正しい態度を

しない、させない、皆で注意しましょう

- 交通ルールをしっかり守り、自転車に乗るときは気をつける

- 危険玩具(エアガンなど)は、使用しない

- メール、インターネットはよく考えて

- 危険な場所(線路、池など)に行かない

- 不審な車、電話の誘いに乗らない

守らせましょう

- 夕方、暗くないうちに帰宅する

- 行き先、帰宅時刻をお家の人に、きちんと伝える

- 法に触れる行為は絶対にしない

- ゴミをしない、後始末をきちんとする

子供に関する情報は、

迅速に佐用警察署にご連絡ください。

■お問い合わせ 教育委員会教育推進課

☎ 82・2425





「佐用町」の総合計画づくりを進めています

現在、町では佐用町の進むべき方向性を示す「佐用町総合計画」の策定を進めています。これまでの旧4町の「総合計画」と「新町まちづくり計画」を基本に、住民のみなさまの意見を取り入れた新佐用町の礎となる計画とし、今年度中に策定します。

■趣旨

地域特性を活かして魅力ある地域形成を目指して

新町「佐用町」は、合併という基本的な枠組みの変化に加えて、少子高齢化、高度情報化、産業構造の高度化など、社会経済情勢が大きく変化するなか、地方分権の進展や厳しい財政状況を踏まえた対応が求められています。このようななかで、新町が一体となって共生・連携し、各地域が持つポテンシャル（潜在的な力）を高めながら、他の圏域と交流していくことにより、自立した新町「佐用町」の創造と、地域の特性を活かした個性あふれ魅力ある地域の形成を目指しています。

そのため、広い視野、計画的視点に立ち、町民の参画を得て、新町建設の指針と地域経営の基本方針となる総合計画を策定するものです。

■総合計画の策定に関する基本的な考え方

策定する総合計画は、基本構想、基本計画をもって構成します。

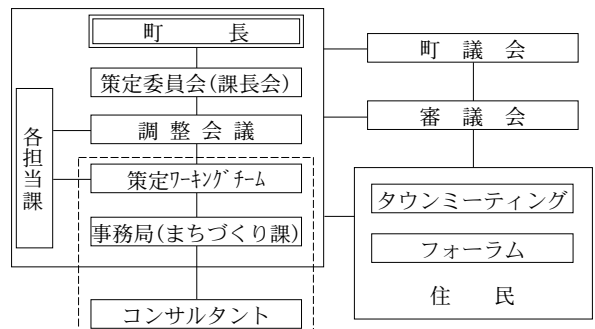
■策定体制

(一) 庁内体制
全庁的な体制のもとに実施します。まちづくり課が主担当課として各課及び各支所の総合調整を行ないます。

各課職員などで構成する総合計画策定ワーキングチームが、各部署からの計画素案を取りまとめ、全体計画の原案を作成します。さらに、各課長及び各支所長による策定委員会を開催し、計画案の決定を行ないます。

(二) 住民参加
計画策定の各過程において幅広い町民の意見や提案を反映「計画策定における住民参加」の具体的な実施にあたっては、

佐用町総合計画策定体制



幅広い町民の意見や提案を反映させるため、基礎調査段階での町民意識調査の実施や策定方針・計画案に対するインターネット・コメント(原案を公表して広く意見を求め、それを考慮し決定する制度)をはじめ、タウンミーティング(行政と住民による対話集会)を実施するなど、計画策定の各過程において町民の意見を聴取し、計画策定への住民参画に努めるものとします。

また、地区別計画(地域振興

計画)の作成にあたっては、旧町域に設立されるまちづくりセンターや小学校区ごとに設置される地域づくり協議会の意見を反映することとします。

が諮問し審議を受けます
町の行政委員会の委員、関係行政機関の職員、公共的団体の役員、公募町民、学識経験者等て構成する総合計画審議会を設置し、策定委員会において審議決定した計画案について、町長が諮問し審議を受けることとします。

また、専門委員会を設置し、専門的な助言・指導をいただきます。

■会議の公開
審議会設置状況、会議開催日時、会議録などを公開します

会議について、審議会設置状況、会議の開催日時、会議録などをまちづくり課において、閲覧することができます。

また、会議の開催日時は事前に公開し、傍聴することもできます(一定の要件を満たすかた)。

総合計画審議会委員 (敬称略)

1. 総合計画審議会委員 (20名)

- 中塚則男 (西播磨県民局副局長)
- 森口慶熙 (連合自治会会長)
- 千種和英 (環境関係「缶環館運営者」)
- 木村政照 (防災関係「元消防長」)
- 熊淵 忠 (民生委員会会長)
- 岡本 猛 (老人クラブ顧問)
- 船引浩一 (社会福祉協議会代表)
- 春江照子 (町内ボランティア代表)
- 岸本 薫 (健康実践者)
- 永井 護 (農業委員会会長)
- 井口 進 (商工会連絡協議会会長)
- 原 雅弘 (高輝度光科学研究所広報室室長)
- 春名和光 (観光協会会長)
- 安岡好光 (経営者協会会長)
- 今本誠示 (生涯学習関係「元公民館長」)
- 山川 隆 (青少年関係「少年警察協助力員」)
- 半田浩子 (教育委員)
- 廣利一志 (公募)
- 樫本忠美 (公募)
- 三木広子 (公募)

2. 総合計画審議会専門委員 (4名)

- 中元孝迪 (姫路獨協大学副学長)
- 中沢孝夫 (兵庫県立大学教授)
- 松村雅代 (姫路獨協大学助教授)
- 黒田武彦 (西はりま天文台園長)

合併記念事業が決定しました

3月から5月にかけて募集していました「佐用町合併記念事業」に13団体に14の事業の応募がありました。合併記念事業検討委員会が審査・選定の結果、9団体の9事業が採用されました。

町が、新「佐用町」の誕生を住民のみなさんと共に祝い、新しい町の一体感の醸成や住民の交流を図ることを目的に、募集をしていました「佐用町合併記念事業」に、13団体14事業の応募がありました。

くりの契機となるものなど多彩な事業でした。6月26日に開催された合併記念事業検討委員会で、厳正な審査のもと選定した結果、9団体の9事業が採用されました。

ご応募いただきました事業は、それぞれ歴史や文化を深めるもの、交流を深めるもの、まちづくりにご参加ください。

採用された事業は、「佐用町合併記念事業」として、それぞれ開催されますので、みなさんぜひご参加ください。

事業採用団体一覧 (受付順)

団体等名	事業名	概要
佐用ウインドアンサンブル	音楽によるまちづくり事業	佐用高校のOB楽団により中・高生に指導を行い、隔週練習して発表を行う。
皆田和紙保存会	新佐用町誕生記念「和紙で遊ぼう」	①紙すき体験（一般成人） ②和紙を使って紙を染める（一般成人・小学生以上） ③手作りハガキ作成〈草花をすきこむ〉（一般成人・小学生以上）
佐用町軟式野球協会	佐用町合併記念軟式野球大会	合併記念事業として、新町内全チームを対象にした交流大会を実施します。大会日数：4日、延べ6会場、28試合予定
佐用町ゴルフ協会	合併記念チャリティゴルフ大会	佐用町ゴルフ協会が中心となり、町民の交流の場として融和を図るとともに、健康と福祉の意識付けを行う。
下中三河老人クラブ	千種川河童まつり	町内小中学生に描いてもらった河童の絵を貼った行灯300基を製作し、8月13日夕刻より千種川河畔に点す。河童伝説にちなんだ講演会開催と、馬羅ヶ淵現地説明会を行う。
星都づくり協議会	手作り文化スタッフ・星仲間の交流研修（なべの会）	新佐用町住民を対象に「鍋の会」と称し、天文台公園周辺にてキノコ狩りを行う。日本キノコ協会から講師を招き地元で採れるキノコを鑑定し、自然に感謝するとともに採取できたキノコなどを鍋にして食べる。また各団体に呼びかけ、自慢の食材提供を受ける。
佐用郡美術協会写真部会	新佐用町誕生記念観光写真展	町内の観光資源を調査し、会員約40人で分担して撮影して、整理し展示する。町内外へのPRにもなる。
江川地域づくり協議会	佐用町合併記念事業 江川地区ふるさと祭り	佐用町誕生記念として、町内の親睦と交流を深めるふるさと祭りを実施する。合併記念として各地域から特別出演を依頼し、新町紹介パネルを特別展示し新町を紹介する。江川地域づくり協議会が中心で事業を行うことにより、協働のまちづくり事業を町内外にアピールする。
佐用町商工会青年部	地域児童のための防犯パトロール	4月実施のイベントで子ども達が軽トラックに夢を描いた。その車両を使用し地域の防犯パトロールを実施する。車両に青色回転灯をつけ警察から講習を受けた後、毎週1回1時間程度のパトロールを実施する。パトロール中は、スピーカーから住民へ地域防犯の呼びかけを行う。

教育長に勝山剛氏を選任



新教育長に勝山剛氏を選任しました。新任は、6月1日から平成21年12月26日までです。

6月6日に開催された町議会本会議で、佐用中学校長の勝山剛さん（57歳）を教育委員に任命する人事案が同意され、この後開催された教育委員会で、同氏が教育長に選任されました。

【ごあいさつ】
初夏の候、皆様にはますます清祥のこととお喜び申し上げます。町内各学校に在職中は多大のご支援を賜り、ただ感謝あるばかりでございます。ありがとうございます。
今後は、町教育の充実のため、最善の努力を傾注してまいりたいと考えておりますので、町民の皆様方のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

ご冥福をお祈りします



故 平谷順三 佐用町消防団

6月11日に、町消防団長平谷順三さんがご逝去されました（享年67歳）。平谷さんは、昭和40年4月に旧佐用町消防団に入団、平成13年4月からは旧佐用町消防団長として活躍され、平成18年4月から新佐用町の初代消防団長として舵取りを期待されていた矢先の訃報でした。謹んでお悔やみを申し上げます。ご冥福をお祈りいたします。

役場職員の人事異動

平成18年6月15日付けでの人事異動は次のとおりです。（カッコ内は旧職名など）

◆ 退職（平成18年6月15日付）

芳原清和
（教育委員会教育推進課長）
（佐用中学校長に兼任）
大変お世話になりました。ありがとうございました。

南光ひまわり祭りイベント案内 — 2006

■開催期間 7月15日(土)～30日(日)

■会場 南光スポーツ公園周辺 ほか

■イベント

- アトラクション 7月23日(日)午後6時30分開演
三日月乃井野田吾作会の獅子舞
上月太鼓
- 花火大会 7月23日(日)午後8時
- ひまわり迷路(林崎地区・東徳久地区)
- 世界のひまわり園(林崎地区・東徳久地区)
世界のひまわり40種類を栽培
- 特産品・農産物等の販売
(開店時間:9:00～17:00)
- ひまわり写真コンテスト

■開花予定時期

- 漆野(段)・宝蔵寺・米田・・・7月上旬
- 林崎・・・7月中旬
- 東徳久・・・7月下旬
- 西下野・漆野(本村)・・・8月上旬

■駐車料金 期間中の駐車場は、ひまわり祭り会場の南光スポーツ公園駐車場です。料金は次のとおり。

- 普通車(軽四も含む) 500円
- マイクロバス 1,000円
- 大型バス 1,500円

※各支所及び商工観光課に町民無料駐車券がありますのでご利用下さい。(1世帯につき1枚/休日は日直にお申し出ください)

■入園料(協力金)

全地区一人100円(小学生以下は無料)ひまわりの種子を配布。

■お問い合わせ 商工観光課 ☎82-0670



南光ひまわり祭り

今年も、ひまわりの季節がやって来ました。南光地域が150万本のひまわりで黄金色に変わります。みなさんぜひご来場ください。

国民健康保険税率表

医 療	所得割	5.80%
	資産割	30.00%
	均等割	20,400円
	平等割	22,800円
課税限度額		530,000円
介 護	所得割	0.93%
	資産割	7.40%
	均等割	7,100円
	平等割	4,000円
課税限度額		90,000円

国民健康保険税については、平成17年10月の合併後、17年度中は、旧町のままの税率で課税していましたが、医療費が増加傾向のなか、平成18年度からは次の表のとおり改正になりました。

納期は7月から翌年2月までの年8回で7月中旬に明細書を送付します。

皆さんに納めていただく保険税は、国や県などからの補助金とともに、国民健康保険を運営するうえで最も重要な財源です。



国民健康保険税の税率が変わります

被保険者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

◆お問い合わせ
住民課 ☎82-0660

第3回 スピカ夢コンサート

演者・聴衆・主催者の思いを一つにした企画が「スピカ夢コンサート」です。

■とき 8月20日(日)

午後2時 開演

■ところ スターシャワーの森音楽堂「スピカホール」

■入場料 一般1,000円

ペア1,800円
(当日各200円増し)

■内容

第一部

●出演者

吉田信行 / クラリネット
市場誠一 / ピアノ

●曲目

♪星に願いを / ディズニー
映画「ピノキオ」より ほか



第二部

●出演者

中山恭仁 / ソプラノ 酒井理
男 / テナー 橋本優子 / アル
ト 阪田浩二 / バリトン 大
久保圭子 / ピアノ

●曲目

♪フエノスアイレスの四季
より / A. ピアソラ ほか

■お問い合わせ スターシャワーの森音楽堂「スピカホール」

☎82・05995
(月曜休館)

パソコン教室(エクセル初級講座) 受講生募集!!

上月支所地域振興課ではパソコンで遊ぼうのスタッフによる初級者向けのエクセル講座を4日間コースで開催します。今までエクセルの操作で困ったこととはありませんか?どのソフトも基礎を覚えることが、応用につながっていきます。

■受講料 2,000円(テキストなど)

■お問い合わせ
上月支所地域振興課
☎86・1210

■とき 8月2日(水)、4日(金)、8日(火)、10日(木)いずれも午後7時30分〜午後9時30分

■ところ 上月中学校パソコン室

■対象者 マウス操作、文書入力のできる方

■内容 基本操作、表・グラフの作成、データの自動入力関連など

■お問い合わせ
上月支所地域振興課
☎86・1210

■申し込み期限 7月21日(金) 申込み多数の場合抽選

■申し込み方法 上月文化会館へ電話またはFAXで

☎86・1153

☎86・0375 (月曜休館)

お申し込み多数の場合抽選

お申し込み方法

上月文化会館へ電話またはFAXで

裁判所の受付相談

民事・家事事件の訴訟や調停の申立手続き等について、裁判所職員による受付相談を実施しています。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

■とき

7月11日(火)

25日(火)

8月22日(火)

9月12日(火)

26日(火)

いずれも午前10時〜午後3時

■ところ

山崎文化会館

■お問い合わせ

たつの市龍野町

上霞城131

神戸家庭裁判所

龍野支部

龍野簡易裁判所

☎0791-63-

3920

住民手作り芝居

キャスト&スタッフ募集



昨年の【シンデレラ・ストーリー】も好評でした

○スタッフ希望者は意欲のあるかたならどなたでも

■練習時間帯 原則として週に1〜2回程度で、午後7時〜午後10時まで

■練習場所 さよう文化情報センター

■お申し込み方法 住所、氏名、電話番号、キャストまたはスタッフの希望を、さよう文化情報センターへ電話、FAXまたはメールでお申し込みください。

■応募締切 7月30日(日)まで

■スタッフ希望者は、随時受け付けていますので、お気軽に申し込みください。

■応募者説明会 8月上旬開催予定 さよう文化情報センター

■お申し込み・お問い合わせ さよう文化情報センター

〒679-5301 佐用町

佐用2585

☎82・3336

☎82・0313

☎0791-63-3920

or: hime@town.sayo.lg.jp

た

今年で6回目を迎える住民手作り芝居のキャスト・スタッフを募集しています。どなたでも大歓迎です。お気軽にお申し込みください。

公演予定日 平成19年2月17日(土)・18日(日)

【協働のまちづくり】

「協働のまちづくり推進のための提言書」の内容

5月・6月号に続き、先ごろ提出された「協働のまちづくり推進のための提言書」の内容についてお知らせします。

4. 住民へのPR方法について

協働のまちづくりの推進については、小学校区や集落での一通りの説明では、とても浸透するとは考えられません。徹底的に細やかに集落ごとに、2回、3回と次々と情報が供給され、波状的に流れていくような形にしないと定着しないと考えます。

このため、住民へのPR・周知につきましては、職員の間わり方が大きく関係してきますので、前記の提案と併せて、「地域担当」職員の設定等についてご検討願うと共に、その他PR・周知のポイントについて次のおりご提案します。

(1) 若い世代の参画を目指して

地域づくりの現状では高齢者が主体という状況で、マンネリ化した活動や古いしきたりから脱却できない恐れが多分にあると思われるため、特に若い世代へのPRを徹底し、加入を促進願いたい。

(2) 各種団体に、それぞれの活動の場を通じて

説明会については、集落単位に前記でご提示したとおり2回、3回と波状的に繰り返し実施することとしています。集落は非常に戸数の格差が大きく、100戸を超える所もあり、総会でも約3割の委任状が出てくるところもあります。このため、周知という点では、集落・地域での説



明会と併せて、各種団体にそれぞれの活動の場を通じて、随時PRしていく必要があります。

(3) 旧町単位に再度、講演会の開催

まちづくりへの意識を波状的に高揚させるため、旧町単位に協働のまちづくりに関する講演会の開催を継続してお願いしたい。

(4) ガイドライン・イメージパンフレット等の作成

地域づくり協議会の組織づくりとして、最初の導入部分

2つの「地域づくり協議会」が発足

6月に入り、2つの「地域づくり協議会」が発足しました。佐用地域においては、『佐用地域づくり協議会』、三日月地域においては、『三日月地域づくり協議会』がスタートを切りました。

6月10日にさよう文化情報センターで、『佐用地域づくり協議会』の設立総会が開催され、新しいスタートを切りました。

続いて、6月23日には、『三日月地域づくり協議会』が発足しています。

これで、町内7つの地域づくり協議会が発足し、地域づくりを進めています。

現在、各地域においてもセンター長の委嘱事務・組織の編成作業など地域づくり協議会発足に向けて着実に歩みを進めています。

それぞれの地域住民みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。



『三日月地域づくり協議会』



『佐用地域づくり協議会』

の具体的な人員や団体構成、会議の持ち方等について、分かりやすい表現をした、ガイドライン・イメージパンフレット等が必要です。

5. その他まちづくり全般について

全般を通して、全国の地域づくりやまちづくりで成功している事例によると、その中核は女性で、次に若者が多く関わっているというケースが多く見られます。車に例えると、女性は中核部隊で、若者は「ガソリン」になり、「車体」そのものが高齢者ということになります。人を運んでくる仕掛けができる包容力を持っているのは高齢者で、若者、女性、高齢者の「トライアングルシステム」をどう作るかが、まちづくりの大きな「鍵」になると考えます。

また、女性、若者の参画を進めていくということは、当然シヨートステイ型の託児機能等を協議する会議が必要になり、地元子育ての支援機能として「子育てボランティア」が必要になってくることと考えられます。

一方、他の地域との連携を

考えれば、将来的には、各住民自治協議会の名において遠隔地の土地との災害防除協定を結ぶのも一つの方法と考えます。すぐ隣の町と協定を結んでも同じように被災地になっている可能性があるので、離れた中部地方と九州、東北地方と近畿等で協定を結ぶことにより、非常に強いネットワークが生まれると考えます。

さらに、現在、NPO活動をまちづくりの一環として、岡山県の団体と協力し、現在進めている都市と中山間の交流事業がありますが、交流の目標としてのイメージが道路網、鉄道網及び観光で、その中で一番関心の高いのがこの佐用町から岡山県的美作市の湯郷まで、という情報を得ています。

ほかにも、「まちづくり」というテーマで、岡山県では奥津のダムから水を放流して、瀬戸内海の手と漁業の影響まで関わる環境問題や兵庫県では、千種川流域で宍粟の山林から、たつの、新宮、佐用の河川、赤穂の瀬戸内海を結ぶ環境保全活動等、様々な題材があり多くの可能性を秘めています。

最後に、佐用町は潜在的な

観光資源等のポテンシャルエネルギーを持っていると確信いたします。ポテンシャルとは潜在的という意味で、これをうまく開発し、繋げていけば大変大きな産業資源になると学術者は評価しています。

このように大きな可能性を秘めた町であり、元気を保持して取り組んでいかれることを期待しています。

提言書に記されたメッセージに耳を傾けていただき、また、具体的な提案に対しては、その趣旨をご理解いただき、住民・行政の各位が参考にされることを期待してやみません。この提言書が、『協働のまちづくり』に役立てば幸いです。なお、今後、懇話会委員として、それぞれの地域で「地域づくり協議会」の活動や各種の自治活動において、地域の皆様と共に頑張ってください。よろしくお願いいたします。

佐用町協働のまちづくり
推進懇話会

(原文のまま表記)

田和自治会に 「美の里づくり審査会特別賞」

先ごろ、「日本の景観を良くする国民運動推進会議」全国大会が開催され、上月地域の田和自治会が平成9年度から行なっている都市住民（棚田交流人）との交流活動が認められ、美の里づくりコンクール「美の里づくり審査会特別賞」を受賞しました。

6月9日に町長室でその伝達式が行なわれ、庵途町長から中川浩一自治会長ら3人へ賞状などを伝達しました。



受賞を励みにがんばります

ふれあいの祭典 「ふれあい大賞」受賞

このほど、ひょうごの農村歌舞伎まつり「なんこう実行委員会」が「第17回兵庫のまつりふれあいの祭典『ふれあい大賞』」を受賞し、6月20日に、兵庫県公館で授与式が行なわれ、盾及び表彰状を授与されました。

これは昨年県内各地で開催された文化、健康、スポーツなど416イベントの中から6分野7団体が選ばれ、9月23日に上三河の舞台で開催し



これからも伝統を守り続けます

た「ひょうごの農村歌舞伎まつり「なんこう」の企画運営に対して与えられたものです。



のじぎく兵庫国体ニュース



インディアカIF (競技記録) 講習会を開催

6月4日に上月体育館で、インディアカ競技のIF(競技記録)の講習会を開催し、スタッフ登録をしていただいている佐用中学校・上津中学校・上月中学校のバレーボール部員44人が参加しました。

当日の指導を国体インディアカ競技運営委員会が、また佐用町インディアカ協会をはじめ町内チームの協力を得ての実戦形式での講習会を行い、参加者は実戦を目的の当たりにしながら記録していく作業に真剣に取り組んでいました。

■お問い合わせ
スポーツ振興課(上月体育館内)
☎ 86・0441



真剣に取り組みました

国体ボランティアが不足しています

のじぎく兵庫国体佐用町実行委員会では、国体ボランティアを募集していますが、まだまだ足りません。50年に一度のこの機会にぜひボランティアとしてのご参加をお願いします。

■主な業務内容
☆総合案内 ☆競技会場受付案内 ☆休憩所の運営 ☆会場設営 ☆記録写真の撮影 ☆賞状筆耕 ☆花いっぱい運動 ☆その他

8月11日(金)まで

■開催競技
バスケットボール(成年女子)、インディアカ、スポーツチャ

■応募方法・お問い合わせ
大会ボランティア及びスポーツチャンバラに参加を希望されるかたは、次の事務所に設置の応募用紙、またはホームページ上の申込フォームに必要事項を記入の上、次の事務所に申し込んでください。
スポーツ振興課
(上月体育館内)
☎ 86・0441

佐用町生涯学習課
(さよう文化情報センター内)
☎ 82・3336
及び各支所地域振興課

のじぎくを植栽

6月4日、大垣内自治会の事業である“元気なむらづくり活動”の一環として、大垣内の老人会・住民による清掃活動がふれあい広場で行なわれ、清掃後にはのじぎく約1,500本が植栽されました。

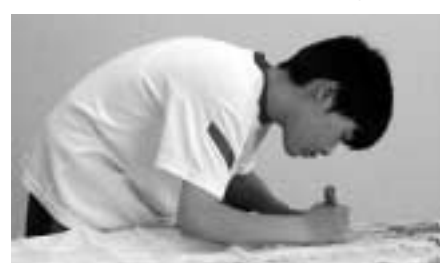
秋にはかわいい花を広場周辺に咲かせてくれます。



わたしもお手伝い

トライやるウィークで 国体歓迎のぼりを作成

6月5日からのトライやるウィークで、上月体育館にやってきた4人の中学生が、のじぎく兵庫国体歓迎のぼり旗を作成してくれました。



歓迎の心を込めて

スポーツクラブ21南光地域交流 第16回南光インディアカ大会

- 成績
- Aコート 優勝 **みつまめ** 準優勝 **負けへんでファイターズT**
 - Bコート 優勝 **負けへんでファイターズO** 準優勝 **かすてら**
 - Cコート 優勝 **負けへんでファイターズS** 準優勝 **中安B**

宅地、ため池パトロールを実施

台風シーズンや大雨に備え、関係機関と合同で、町内の危険宅地を5月24日(土)、また、危険ため池を6月5日にパトロールしました。地震や、風水害で法面の崩壊等により、被害が出るおそれのある家屋や危険なため池を調査、改善するために毎年パトロールを実施しています。皆さんも日ごろから災害に対する準備をしておきましょう。



入念に点検しました

社会科学習で消防活動を体験

町内各小学校の4年生が5月2日から6月13日にかけて社会科学習の一環で消防署を訪れ、消防活動の体験学習をしました。

職員から消防の仕事の説明を受け、通信指令室、車両の見学をした後、煙、救助袋、放水訓練などの体験をしました。児童たちは終始真剣なまなざしで消防署の仕事を学習しました。



水のすごい勢いにびっくり

水害に備えて



真剣に取り組みました

6月18日に上月リバーサイド野球場跡で、町消防団水防講習会が行なわれました。町消防署職員の指導のもと、町消防団員約230人が、土のう作り、三段積み工法などを2班に分かれて行ないました。参加した団員は、「今回参加できなかった団員にも講習内容を伝えて、有事の際は迅速に防災・減災に努めます」と話していました。

「社会を明るくする運動」にご協力を

毎年7月は、法務省が中心となって推進している『社会を明るくする運動』の強調月間です。

期間中、犯罪の防止と罪を犯した人の更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くための努力が全国各地で展開されています。町内でも各種団体等が連携して、この運動に関する行事を実施していますので、ご協力をお願いします。

『第56回社会を明るくする運動』郡民のつどい』が次のとおり開催されます。どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

■日時 7月14日(金)
午後1時30分

■場所 さよう文化情報センター
おおりひめ文化ホール
■内容 小・中・高の生徒さんによる作文発表など

■お問い合わせ
総務課 ☎ 82・2549

17日(海の日)は通常業務

佐用クリーンセンター

月々金曜の祝祭日は年末年始を除き、直接搬入の「燃えるごみ」「燃えないごみ」ともに、午前9時から午後4時30分まで、通常どおりの受付を行なっていますのでご利用ください。

なお、収集も通常どおり行ないます。

■空き缶・空きビン はよくすすいでから

夏を迎え、ビールやジュースを飲む機会が増えてきました。空き缶や空きビンについては、センター内で分別して再資源化に取り組んでいます。キャップやラベルをはがして、容器内に飲料が残らないように、水ですすいだから、出してくださいます。皆様のご協力をお願いいたします。



■佐用クリーンセンター

☎ 82・0293

図書館だより



佐用郡佐用町佐用 2585
佐用町立図書館
☎ 82-0874
FAX 82-0313

メールアドレス toshokan@town.sayo.lg.jp
ホームページ http://www.toshokan.town.sayo.lg.jp

図書館から願っています

以前にとしよかん利用カードを作られたかたで、現在、住所・氏名・電話番号など、登録用紙に記入した内容が変更になったかたはお早めにカウンターにお申し出ください。また、「片付けをしていただく」図書館の本が出てきたら、「いついつなことがありまして、返却期限をただだけ過ぎていてもかまいませんので、速やかに返却をお願いします。

「図書館ボランティアおそばせ隊」のおはなし会

- 日時 毎週土曜日 午後2時30分～3時30分
- 場所 図書館おはなしコーナー

- 対象 幼児・小学生
- その他 申込不要

- おはなし会
- 日時 毎週日曜日 午後2時30分～3時

- 場所 図書館おはなしコーナー
- 対象 5歳以上の子ども
- 7月のおはなし 『ポケットティーンと鬼』

- その他 申込不要

- おりがみ教室
- 日時 7月22日(土) 午後2時～2時30分

- 場所 さよふ文化情報センター 会議室
- 対象 3歳以上の子ども (親の参加も可)

- 7月のおりがみ 『金魚とスイカ』



- その他 申込不要
おりがみをお持ちください。

上月文化会館 移動図書館 「いなかの本だな」

7月の巡回は 15日(土)です。

楽しみにお待ちください。お問い合わせ 上月文化会館 ☎ 86・1153

図書館カレンダー

7月 July 文月							8月 August 葉月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1							
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31		
30	31												

6時です。色文字の日には休館日です。開館時間は午前10時～午後

ママブラザだより



幼児期のスキンシップをとおした心の発達

●たっくさんのスキンシップを

あなたは、お子さんの頭をなでたり、抱っこしたりをたっくさんしていますか。子どもが眠るとき、そばにいて、子守唄をうたったり、お話をしたり、トントンと背中をやさしくたたいたりしていますか。そして、ときにはおんぶをしていますか。

子どもが小さいときには、スキンシップをたっくさんしてください。からだで甘えさせることならいくらやってもやりすぎるといってはいけません。ほしがるものも何でも買いつけるのと、叱るべきときに叱らないで、甘やかして何でもいうことをきくことはいくらでもやります。

●たっくさん抱きしめて

幼児期にスキンシップが不足すると、小学生になっても、ときには中学生になっても、なかなか親ばなれができないなど、正常な発達ができない場合があります。今

達ができない場合があります。今のうちに、たっくさん抱きしめてください。

お母さんは、子どもにとって、安心して甘えることのできる、自分を裏切ること絶対ない、ありのままの自分を受け入れてくれる存在であってほしいのです。

●パパにひと言メモ

時には、お母さんも疲れたり、イライラしたりしています。こうしたお母さんの苦労をいやすものは、すくすくと育つわが子の成長と、温かい思いやりのことばではないでしょうか。さりげないお父さんの一言が家庭円満の秘訣です。

是非お気軽にお近くのママブラザにお越しください。お待ちしています。

(キラキラママブラザ)

★お問い合わせ

- キラキラママブラザ ☎ 82・4108
- ピラピラママブラザ ☎ 86・1153
- ひまわりママブラザ ☎ 78・0264
- みかづきママブラザ ☎ 79・3788

新着図書案内

2006.5.16～2006.6.20受け入れ分



●大人向けの本

- ヒルズ黙示録ー検証・ライブドア**
大鹿靖明／著 朝日新聞社
- 古代史謎解き紀行1ーヤマト編**
関 裕二／著 ポプラ社
- 中国・四国子連れ日帰りおでかけガイド**
秀巧堂おでかけプロジェクト／著 メイツ出版
- 日本よ、再び** 石原慎太郎／著 産経新聞出版
- ガイドブック裁判員制度** 河津博史／著 法学書院
- ヤンキー先生の子供がわからない親たちへ**
義家弘介／著 祥伝社
- 知床のアザラン** 寺沢孝毅／文・写真 小学館
- 内臓脂肪を減らす本** 工藤一彦／著 主婦と生活社
- 知られていない原油価格高騰の謎**
芥田知至／著 技術評論社
- 旬を丸ごと生かす食卓ー体にやさしい重ね煮料理**
梅崎和子／著 講談社
- 山と田畑をシカから守るーおもしろ生態とかしい防ぎ方**
井上雅央／著 農山漁村文化協会

ワサビのすべてー日本古来の香辛料を科学する

- 木苗直秀／著 学会出版センター
- 横山大観の世界** 横山大観／著 美術年鑑社
- 黒沢明 v.s. ハリウッドー『トラ・トラ・トラ!』その謎のすべて** 田草川 弘／著 文芸春秋
- 夢はトリノをかけめぐる** 東野圭吾／著 光文社
- 無傷の愛** 岩井志麻子／著 双葉社
- ★**聞き屋与平ー江戸夜咄草** 宇江佐真理／著 集英社
- ★**押し入れのちよ** 荻原 浩／著 新潮社
- 銃とチョコレート** 乙一／著 講談社
- ▲**旅のいろ** 北方謙三／著 講談社
- ▲**帝都衛星軌道** 島田莊司／著 講談社
- 名将佐竹義宣** 南原幹雄／著 角川書店
- 風に舞いあがるビニールシート** 森 絵都／著 文芸春秋

愛の流刑地 上・下

- 渡辺淳一／著 幻冬舎
- ひよこのひとりごとー残るたのしみ** 田辺聖子／著 中央公論新社
- この国のけじめ** 藤原正彦／著 文芸春秋
- 顔を持つまでー王女ブシケと姉オリュアルの愛の神話** C. S. ルイス／著 平凡社

●子ども向けの本

- 十歳のきみへー九十五歳のわたしから** 日野原重明／著 富山房インターナショナル
- かえりみちをわすれないで** パット・ハッチンス／さく・え 福音館書店
- ハリー・ポッターと謎のプリンス 上・下** J. K. ローリング／作 静山社

▲は図書館と上月図書室に、★は図書館と南光図書室に、■は図書館と三日月図書室にあります。

地域包括支援センター通信(第1回)

認知症でも安心して暮らせる町づくりを① 認知症はどんな病気??

今月号からシリーズで地域包括支援センターからお伝えします。

『認知症』とは、以前『痴呆症』と呼ばれていた脳の病気で、原因はいろいろありますが、脳の機能が低下することで、「もの忘れ」や、「物事を判断する力」が衰えるため、他の人とのコミュニケーションがとりづらくなったり、周りに合わせた行動が取れなくなったりする病気のことをいいます。

具体的には、

- ① 同じことを繰り返すようになった
 - ② 置き忘れ、しまい忘れが多くなった
 - ③ 火や水の管理で失敗することが増えた
 - ④ 何となくしんどくてやる気がおこらない
 - ⑤ 日時を思い出すことが難しくなった
- などが認知症の初期症状として上げられています。

どんな病気でも早めに対応すれば、良い結果が得られます。認知症においても、そのまま放っておかずに早めの対応を心がければ、悪化を遅らせたり場合に

よっては症状が改善したりすることもあります。「おかしいな?」と思ったら、一人で抱え込まず早めにかかりつけのお医者さんなど、誰かに相談してみることが大切です。また、健康課内佐用町地域包括支援センターが相談窓口として対応しています。いつでもご利用ください。

■お問い合わせ

佐用町地域包括支援センター(上月保健福祉センター内)
☎ 87・8020

出先機関

健康課佐用地域事務所介護支援係(佐用町保健センター内)
☎ 82・2079

健康課南光地域事務所介護支援係(センターひまわり内)
☎ 78・0200

健康課三日月地域事務所内介護支援係(三日月支所内)
☎ 79・2991

■受付時間 平日のみ午前8時30分～午後5時15分

■社会福祉協議会にも介護相談窓口があります。ご利用ください。

健康

HEALTH

「健康さよう21」ワーキンググループ委員募集!!

町では、“住民参加による計画づくり”を基本に、町民の健康水準や健康意識、生活習慣などについて住民アンケートを実施し評価分析、当町にあった今後の健康づくりの“明確な課題と達成すべき目標”を掲げた上で、行動指針や支援体系を検討し、健康づくり運動の総合的、長期的な実効性のある「健康さよう21」の計画の策定にあたり住民の意見を反映するため、ワーキンググループ委員（無償ボランティア）を募集します。

委員の仕事は、ワーキンググループにご出席いただき、町民の立場からのご意見を伺います。（専門知識は不要です。）

- ◆募集人員 4名程度（公募による委員）
- ◆応募資格 町の健康づくり事業や地域保健の運営に関心のある、満20歳以上の町内在住のかたで、年に2～3回開催する昼間の会議に出席できるかた。
- ◆応募方法 応募の動機などについて簡単にお書きのうえ、住所、氏名、年齢を明記のうえ郵送またはご持参ください。（用紙は何でもかまいません。また、字数や書式の決まりはありません。）
- ◆締め切り 7月26日（水）までに必着
- ◆その他 選考定員や応募の動機などを考慮して選考することがあります。
- ◆お申し込み先・お問い合わせ 〒679-5514佐用町福吉705 健康課（上月保健福祉センターやまびこ） ☎87-8020

★献血のお願い★

7月21日（金）

9:30～11:30 センターひまわり
13:00～13:45 役場南光支所
14:30～15:30 尾崎病院

8月3日（木）

10:00～11:00 播州ケミカル(株)
12:15～13:15 祐あいホーム上月
14:30～15:30 (株)協成



■お問い合わせ
健康課
☎87-8020



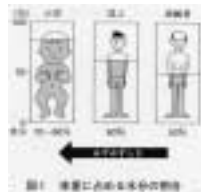
こまめに水分補給を

暑くなってきました。この時期になると言われるのが「水分補給」です。ここ何年かで、水分補給の必要性が言われ、かなり浸透してきましたが、みなさんはどうですか？

「のどが乾いた」そう思ったときにはすでに体の水分不足は始まっています。

人間の体内水分の割合

私たちの体の約60%は水分で構成されています。この中にはナトリウム・カリウム・クロームなどのミネラルが含まれています。体の水分は体温調節、酸素や栄養分の運搬、老廃物の排泄といった生命活動にかかわる重要な役割を担っています。水分が不足し脱水症を起こすと、脳の障害や生命に危険が及ぶこともありえます。乳幼児では体内水分量が大人より多く、また、のどの乾きを訴えたり、自分で水分補給をすることができません。高齢者ではのどの渇きを感じるのが鈍くなったりしているので、気をつけないと脱水症を起こしやすいのです。



こまめに少しずつ・・・

水分補給の仕方としては、一度にたくさん飲むよりは口やのどの乾きを潤す程度に少量をこまめに摂取したほうが良いと言われます。また、運動や田畑の仕事、炎天

下での活動時には、イオン飲料を利用しましょう。たくさん汗をかいたときは汗と一緒に体内のミネラル分も排出されています。イオン飲料はミネラルが体内にいちはやく吸収されやすい状態となっています。しかし、糖分も含まれているため、お茶代わりに飲むのはやめましょう。子どもに関しては、のどの渇きをいやすより、暑いのでがぶがぶと飲むことが多くなるので、一回に飲む量に気をつけましょう。また、食事時間の30分から1時間前からはなるべく控えめにしましょう（大人にもいえます）。

水分補給に適した飲み物

普段、こまめに飲むには「お茶」が一番です。緑茶、番茶、麦茶・・・など。そして、適度にイオン飲料を利用しましょう。牛乳、コーヒーなども水分のひとつですが、「水分補給」を目的として考えると適していません。糖分や脂肪も多く含んでいるからです。

暑い時期は、つつい冷たい飲み物をたくさん飲んでしまいがちです。冷たいものは体への吸収が早いので、体の中から体温を下げてくれます。その分、体に負担がかかりますので、いつも冷たい物ばかりではなく、ちょっと冷蔵庫から出していたものや、食事のときは温かい物を飲むようにしましょう。水分補給に気をつけ、暑い季節を楽しく過ごしてください。

申請はお早めに

特定疾患医療受給者証継続交付申請

- 対象者 有効期間が平成18年9月30日までの特定疾患医療受給者証をお持ちのかたで、10月1日以降も引き続き受給者証の交付を希望されるかた
 - 申請期間 7月3日(月)～9月29日(金)
 - 申請場所 佐用健康福祉事務所
 - 必要書類 ・継続交付申請書
・臨床調査個人票(診断書) など
- ※疾患や重症度によって必要書類が異なりますので、詳しくはお問い合わせください。
- お問い合わせ 佐用健康福祉事務所 健康課
☎82-2621

佐用健康福祉事務所 7月行事予定

- 酒害相談
13日(木) 13:00～15:00 佐用健康福祉事務所
- 専門的栄養相談(予約制)
18日(火) 10:00～11:30 佐用健康福祉事務所
- こころのケア相談(老人)(予約制)
20日(木) 14:00～17:00 佐用健康福祉事務所
- あさぎり家族会(精神障害者家族会)
26日(水) 13:30～16:00 佐用健康福祉事務所
- お問い合わせ 佐用健康福祉事務所 ☎82-2621

健康だより



あなたは、ストレスに強い人？弱い人？

少々のことであってもいつも元気に過ごせる人、比較的何があっても「はあ～」とため息をついている人、どちらかと言われればあなたは？また、あなたの身近にいる人はどうでしょうか？同じ状況下であっても、ストレスの感じ方は人によってまた、時期によって異なります。ストレスをためやすい人の心や行動にどんな特徴があるのでしょうか？ストレスをためがちな人にみられる5つのパターンとコントロールのポイントをあげてみます。自分の心や行動を振り返ってみましょう。

1. 仕事や家事、育児などに追われ、なかなかゆとり休めない

*1日で全てのことをこなそうとせず、周りの人の協力も得ながら自分のペースで取り組みましょう。

2. 悩みを家族や友人に話さず、内にためがちだ

*話すだけでも気持ちが楽になったり、大きな悩みが小さなことに思えてくることもあります。自分が信用できる人に悩みを打ち明けることで、心の中のモヤモヤを早めに解消しましょう。

3. 几帳面で融通がきかないとよく言われる

*ひとつの思考パターンにがんじがらめになっていると、柔軟な考えが浮かばず、自分を追い込むことにもな

赤ちゃん&MAMAの行事



★すくすく健康相談

(平成18年1月生まれ)

7月14日(金) 13:30～

★3歳児健診

(平成15年5～6月生まれ)

7月19日(水) 13:00～

★ヨチヨチ健康相談(平成17年7月生まれ)

7月21日(金) 13:30～

★4カ月児健診(平成18年3月生まれ)

7月24日(月) 13:00～

★0歳児クラス(2カ月～1歳未満)

8月7日(月) 10:00～

★ぱくぱく離乳食教室(7カ月児～1歳6カ月児未満)

8月10日(木) 13:30～

※いずれも場所は上月保健福祉センター

南光歯科保健センター

- ◆受付 土・日・祭日を除くいずれも
午前8時30分から午後5時まで
- ◆診察日 毎週木曜日と金曜日午前9時から午後5時まで
- ◆歯科衛生指導日
土・日・祭日を除くいずれも午前9時から午後5時まで
佐用町下徳久1005番地1(南光文化センター内)
☎78-1180(いい歯を)

りかねません。ひとつのことに執着して出口が見えなくなっているときは、他の面から据えることができないか、さまざまな方向から考えてみるよう心がけましょう。

4. 責任感が強く、何事も徹底してやらないと気がすまない

*真面目で熱心、責任感が強いという性格は長所であるが、ストレスを溜め込みやすい傾向にあるので、熱心に取り組んでいるときこそ、冷静に自分を見つめる目を持つことも必要ですね。

5. 自分なりの気分転換法をもっていない

*何か特別なものでなくてもちょっとしたことでも十分に気分転換になります。月に1回友人と会って食事をしたり、ゴルフを楽しんだりして気分をリフレッシュさせましょう。長期間ストレスがありすぎると「どうして自分だけが・・・もあ～」と病気にもなりかねません。逆にストレスがあるから刺激になって「よしっ！」と活力にもなっている人もいますね。知り合いにいつも元気で生き生きと過ごしている人がいます。その人は困難が生じて「チャンス！」と笑って前進していきます。見ている私まで元気になります。

まずは、大きく深呼吸「ふう～」。

地域文化を考える講演会

文化協会上月支部

5月30日に開催された、文化協会上月支部総会にあわせ地域文化を考える講演会が開催されました。

同講演会は毎年開催されており、今年は皆田和紙保存会の大上武会長と佐用町教育委員会職員によって「皆田和紙への道」をテーマに講演会が開催されました。講演会では文明7年（1475年）に文献に登場してからの歴史的な解説や実際の和紙の漉きかたなどについての講演が行なわれました。



大上武会長による講演



明るく楽しい話題がありましたら広報係までお知らせください。

梅雨の晴れ間に町民体育祭

久崎小学校区

梅雨とは思えない好天に恵まれた6月11日（日）、久崎小学校で校区の住民による町民体育祭が開催されました。例年、秋に開催されていましたが、今年は体育館の建て替え工事のため夏以降グラウンドの使用が制限されるため6月の開催となりました。

当日は梅雨の晴れ間の暑い一日となりましたが、暑さにめげず保育園児から高齢者までが楽しい一日を過ごしました。



見事に息の合った組体操を披露してくれました

「野休み大会」で親睦

庵自治会

6月18日に、庵自治会の「庵野休み大会」が開催されました。

これは、20年以上続く恒例の行事で、平福地域づくり協議会の庵自治会事業として、前日からカラオケやおにぎりの準備を行ない開催されました。

早朝からの川掃除のあと、庵クラブで食事・カラオケ・ビンゴゲームで楽しみました。子どもから高齢者まで、80人を超える参加者はそれぞれ親睦を深め、なごやかな雰囲気では進行し、日頃の疲れを吹き飛ばし、明日への活力を蓄えました。



おいしい食事に会話も弾みます

善意の日の奉仕作業

佐用地域各単位老人クラブ

6月1日に、善意の日にあわせて佐用地域の老人クラブ会員が町内各地で恒例の奉仕作業を行いました。

「松老人クラブ」（新町・栄町・駅前）の会員は、佐用保育園周辺の草刈りなどを、「共楽老人クラブ」（川原町・中町）の会員は佐用小学校周辺の溝掃除などを、「銀杏老人クラブ」（上町）は、イチョウ公園の草刈りなどを行ないました。



松老人クラブの作業の様子

わーい 今日、思いっきりどろんこ遊びだー

三日月保育園

三日月保育園恒例のどろんこ遊びが、6月6日、三日月駅裏の水田（茶屋下：春國靖夫さん所有）で行なわれました。

この行事は、田植え前の水田を利用して、園児たちが「ふるさと佐用の自然」にふれることにより、いつまでも「ふるさと佐用」を心に残してもらおうと実施しています。園児たちは、毎年この行事を楽しみにしており、一斉に水田に飛び込み、さっそく、ドロ遊びを開始し、トライやるウィークで参加の中学生にドロをつけたり、カエルを追いかけたり、水田を泳いだりと思いつきの遊びをしていました。園児らは、終わりの笛も聞こえないほど、水田の中を走りまわっていました。



お母さん、今日は泥だらけでも許してね

秋の収穫が楽しみです 佐用小学校・佐用高等学校、利神小学校、江川小学校

6月8日、佐用小学校5年生33人が佐用高校農業科学科の3年生と田植えを行いました。

これは、総合学習の一環で米作り体験学習を行なっているもので、5月2日の苗箱作りから始まり、5月8日に籾まきを行ない、これから開花観察、稲刈り、脱穀などを行ない収穫祭を予定しています。

5月30日に江川小学校児童58人が、江川手作り米クラブのメンバー6人と保護者など13人の協力で、恒例の田植えを行いました。今後は、草取り、稲刈り、脱穀、餅つきなどが予定されています。



利神小5年生が一列に並んで



高校生のお兄さんたちと植えました

5月30日に利神小学校5年生17人が総合学習の一環で地域のみなさん10人と恒例の田植えを行ないました。今後は八反返しを使った除草作業、稲刈り、脱穀、餅つき、しめ縄づくりなどが予定されています。



江川小全児童もがんばりました

感謝状を贈呈

佐用町建物農機具共済推進協議会

佐用町建物農機具共済推進協議会の平成18年度通常総会が6月28日、佐用町コミュニティ防災センターで開催されました。席上では、5年以上にわたり継続して加入推進にご尽力いただき、この度退任された次の9人のかたに感謝状が贈られました。

【敬称略】

大谷和廣(庵)、井平博(平福上町)、小松博之(福沢)、押田泰博(西河内)、上村昭一(福吉)、山本嘉人(本郷)、中川浩一(田和)、高見惣吉(小赤松)、土井孝信(真宗)



当日、感謝状を受けられた3人のかた

手作り看板でご案内

西新宿花しょうぶ園

西新宿おじいちゃんとおばあちゃんの花しょうぶ園にある「大賀蓮」の案内看板が倒壊したため、新たに手作りの案内看板を設置しました。

案内看板を作成したのは、花しょうぶ園を管理運営しているメンバーの一人の、池坂初美さんで、園内にある2つの水車小屋と水車、東屋なども手作りで設置されています。「もともと物づくりが好きで、東屋を作成したときも、いろいろな公園の東屋を見て回り研究しました」と話されていました。



池坂初美さんと案内看板

お知らせ

夜回り先生（水谷修さん）講演会

- とき 8月18日（金）
午後2時30分～午後4時20分
- ところ たつの市総合文化会館
大ホール
- 定員 400人
- 入場料 無料
- 締め切り 7月20日必着
- お申し込み方法 往復はがきに
住所・氏名（返信用にも）・
年齢などを記入し、下記へ郵
送してください。
- 申し込み先・お問い合わせ
龍野人権擁護委員協議会事務局
☎0791-63-3245

「光都21」戸建住宅用地 好評分譲中



- 名称 播磨科学公園都市・光都21
- ところ たつの市新宮町光都2丁目
- 特色
 - ・無電柱化した1区画平均280㎡のゆとりある街並み
 - ・緑の外構を整備する宅地購入者に整備費用の2分の1を助成、限度額50万円
 - ・無料で利用可能な貸し菜園を用意
- 販売手法 宅地は県企業庁が整備し、建物は住宅メーカーの建築条件付きで共同分譲
- 宅地面積
平均面積283.38㎡
- 土地価格
平均価格1,216万円
- お問い合わせ
兵庫県企業庁公園都市整備課
☎078-362-3872
ホームページ <http://web.pref.hyogo.jp/harima/>



人のうごき 6月20日現在（ ）内は前月比

人口 21,585人（-17）

男 10,304人（-3）

女 11,281人（-14）

世帯数 7,381戸（+11）

6月中の移動

出生 12人 死亡 20人

転入 32人 転出 41人

お誕生おめでとう

5月21日から6月20日届出分 敬称略

氏名 保護者 自治会

個人情報につき非公開

お悔やみ申し上げます

個人情報につき非公開

ちようみんカレンダー

7月6日～8月5日

6	木	郡中学総合体育大会	南光スポーツ公園 ほか	8:30～
9	日	西播磨操法大会	西播磨広域防災拠点施設	9:00～
12	水	高年大学三日月教室	三日月文化センター	10:00～
		福祉相談	久崎老人福祉センター	13:30～16:00
		EMほか講習会	佐用町保健センター	9:30～
13	木	高年大学南光教室	南光文化センター	10:30～
15	土	ひまわり祭り（～30日）	佐用町保健センター	10:00～
		普通救命講習会	地域福祉センター	9:00～
16	日	竜野イノベーションコンサートinおりひめ	おりひめ文化ホール	14:00～
19	水	行政相談日	役場本庁舎2階相談室	13:00～15:00
			役場上月支所1階相談室	
			南光文化センター会議室	
		三日月文化センター		
		高年大学上月教室	上月文化会館	10:00～
20	木	高年大学佐用教室	さよう文化情報センター	10:00～
		小・中学校第1学期終業式	各小・中学校	
21	金	献血	本誌p18をご覧ください	
		西播中学校総合体育大会（～22日）	上月体育館 ほか	8:30～
25	火	弁護士相談	三日月福祉拠点施設	13:00～15:30
29	土	南光ベタング大会	南光スポーツ公園	19:00～
8/3	木	献血	本誌p18をご覧ください	
		いなかのえんげ（～6日）	各ホストファミリー宅 ほか	



暮らしもしもダイヤル

直通 ● 紹介記事の問い合わせ先

佐用町役場 (代表)	☎ 82-2521
	☎ 82-0131
住民課	☎ 82-0660
総務課	☎ 82-2549
商工観光課	☎ 82-0670
生涯学習課	☎ 82-3336
教育委員会教育推進課	☎ 82-2425
スポーツ振興課	☎ 86-0441
上月支所地域振興課	☎ 86-1210
南光支所地域振興課	☎ 78-0123
佐用クリーンセンター	☎ 82-0293
スピカホール	☎ 82-0595

今月の納税

固定資産税第2期分、
国民健康保険税第1期分、
介護保険料(普通徴収)第1期分の納期限は

7月31日(月)です
口座振替日は7月31日(月)です
納税は納期限までに!

募 集

佐用町臨時職員募集

■ 募集職種、採用予定人員

- ・南光自然観察村
施設管理員 (1名)
 - ・佐用学校給食センター
調理員 (2名)
- いずれも概ね50歳以下

■ 採用予定日及び雇用期間

- ・施設管理員
平成18年8月1日から
平成18年9月30日(更新有)
- ・調理員
平成18年9月1日から
平成18年9月30日(更新有)
平成18年10月1日から
平成19年3月31日(更新有)

■ 賃金

- ・施設管理員
日額6,050円
- ・調理員 時給785円

■ 勤務時間

- ・施設管理員
月～日曜日のうち5日間
(午前8時～午後5時)
- ・調理員

月～金曜日の週5日間
(午前8時～正午)

■ 保険等 社会保険、雇用保険、
労災保険
(調理員は社会保険なし)

■ 採用試験日程
平成18年7月下旬
(別途受験者へ通知します)
作文試験及び面接試験

■ 応募方法及び受付期間
履歴書を7月21日(金)まで
に役場総務課へ提出

■ お問い合わせ
総務課 ☎ 82-2549

ジャワ島中部地震義援金募集

■ 募集期間 8月31日(木)まで
■ 募集方法 次の口座へ振り込み
ください。

● 郵便振替口座
00910-1-113956

● 口座名義 ジャワ島中部地震兵
庫県義援金募集委員会
※振込手数料は無料ではありません。

※また、佐用町役場に募金箱を設
置して、受け付けています。

■ お問い合わせ ジャワ島中部地
震兵庫県義援金募集委員会事務
局
☎ 078-341-7711

放送大学の平成18年度第2学期学生募集

【教養学部】

- ① 入学試験はありません。
- ② 15歳以上なら誰でも選科履修生・科目履修生として入学でき、約300科目の中から好きな科目を1科目からでも学べます。
- ③ 18歳以上で大学入学資格をお持ちのかたは、誰でも全科履修生として入学でき、卒業すると学士の取得ができます。

【大学院】

① 18歳以上なら誰でも修士選科生・修士選科生として入学でき、約60科目の中から好きな科目を1科目から学べます。

■ 出願受付期間

8月31日(木)まで
※授業料などについてはお問い合わせください。

■ お問い合わせ 放送大学姫路サ
テライトスペース

☎ 0792-84-5788
放送大学ホームページ
<http://www.u-air.ac.jp>

人権標語を募集

■ 目的 日常生活の中で「人権問
題」に対する意識を高める

■ 募集対象 佐用町に在住または
勤務するかた

■ 応募方法 住所、氏名、年齢、
電話番号、人権標語を記入して
ご応募ください。
(持参、郵送、FAX、Eメール可)

■ 締め切り 8月15日(火)

■ 選考 応募作品の中から、選考
委員会により「5点程度」入賞作
品を選びます。

■ 表彰

入賞作品は、9月9日(土)開
催予定の「人権文化をすすめる町
民運動講演会」の席上で表彰し記
念品を贈ります。また、標語は
啓発資料に使用します。

■ お問い合わせ・応募先

佐用町佐用2585
佐用町生涯学習課(月曜休館)
(さよう文化情報センター内)
☎ 82-3336
☎ 82-0313
☒ orhime@townsayo.lg.jp
(各支所地域振興課でも受け付
けます)

サマージャンボ宝くじ

1等・前後賞合わせて

3億円

■ 賞 金 1等 2億円×42本、前後賞各5千万円
2等 1億円×126本

■ 発売期間 7月13日(木)～8月1日(火)

■ 抽せん日 8月11日(金)

■ この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。

わが家のアイドル



木
村
莉
里
ちゃん

わが家のアイドルりりです。8歳のお姉ちゃん6歳のお兄ちゃんに囲まれ、毎日楽しく遊んでいます。本が好きで、小学校の教科書、ゲームの本、自分の本というのを読んでいます……。元気でやさしい子に育ってほしいと思います。パパとママより

星空ばんざい

西はりま天文台公園

「七夕祭りの由来」

7月7日の『七夕の日』は、中国由来の七夕伝説の中で、織り姫、牽牛（けんぎゅう）が一年に一度、逢うことができる特別な日です。この日にちなんで日本各地でも七夕祭りが行なわれますが、全国にひろまったのは江戸時代以降でしかありません。しかも、そのころ都市部以外では、9割の人たちが七夕伝説を知らずに祝っていたというのです。これはいったいどういうことでしょうか。実は、今の七夕祭りは、中国の行事と、日本固有の行事が合わさったもので、あれほど華やかな笹飾りをするのも日本だけだそうです。さて、七夕の日には梅雨の最中で、せっかくの笹飾りもずぶぬれ、なんて事もあるでしょう。旧暦で数える本来の七夕では梅雨も明けており、今年は7月31日にあたります。7日に悪天で天の川を観ることができなければ、31日まで笹飾りを片づけずに晴れを待ってみてはいかがでしょうか。

西はりま天文台囀託研究員 坂元 誠



天文クイズ

牽牛の仕事は牛飼いです。織り姫の仕事は何でしょう？

- (1) 養蚕（ようさん） (2) 機織り（はたおり）
(3) お針子（はりこ） (4) カリスマモデル

先月のクイズの答え (1) ジュピター

【応募方法】ハガキまたはFAX・メールで住所、氏名、年齢、電話番号、答えを記入し役場まちづくり課まで送って下さい。正解者のなかから抽選で3名のかたに景品を送ります。なお発表は景品の発送をもって当選者のかたにお知らせします。



明るく楽しい話題がありましたら広報係までお知らせください。

いちご狩りを楽しみました

佐用マリア幼稚園、上月保育園、幕山保育園、佐用保育園・佐用小学校

5月30日、佐用マリア幼稚園の園児34人が、上長尾の藤木貞子さんが、園児のために毎年栽培している農園でいちご狩りを楽しみました。

また、5月31日、青少年を育てる会佐用地域部会主催で、佐用保育園の年長児40人と佐用小学校1年生36人が上長尾の池田春雄さんの栽培したいちご畑でいちご狩りを楽しみました。

また、上月保育園、幕山保育園の園児らも、それぞれいちご狩りを楽しみました。

園児らは、真っ赤な摘みだてのいちごをたくさん食べながら、「こんな大きないちごをみつけたよ。おいしいな〜」と大喜びでいちご狩りを楽しみました。



佐用マリア幼稚園



佐用保育園・佐用小学校



幕山保育園



上月保育園

編集後記

◆子どもを狙った犯罪が多発し、犯罪が低年齢化するなど、大変な世の中になってしまいました。この世の中を生きていくためにどうすればよいのかを、考え行動していくことが大切です。今月号で子どもを見守る活動の一部を紹介しています。地域と家庭が一体となつて子どもを見守り、育てていくことは最も効果的な方法のひとつではないでしょうか。

広報さよう
平成18年
2006/7月号

編集・発行/佐用町役場 広報委員会 〒679-5380 兵庫県佐用郡佐用町佐用 2611 番地 1 ☎0790-82-2521(代)
上月支所 ☎0790-86-0331(代) FAX.0790-86-0793
南光支所 ☎0790-78-0101(代) FAX.0790-78-1225
三日月支所 ☎0790-79-2001(代) FAX.0790-79-3633
●ホームページ <http://www.town.sayo.lg.jp> ●Eメール machizukuri@town.sayo.lg.jp